



大阪市立 今川小学校

- 所在地 今川4-24-4
- 電話番号 06-6702-5653
- HPアドレス <https://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/index.php?id=e741698>
- 校長 木本 哲夫
- 標準服 あり
- 集団登校 なし

携帯用



スマホ用



学校概要

学校教育目標：「学び」「感動」「愛」のある学校

本校においては、上記を学校教育目標とし、すべての児童が安心・安全に過ごすことができるあたたかな学校運営を目標とし、全教職員一丸となって取り組みを進めています。本校の特長として、良い学習習慣・よい生活習慣の定着をめざし、読書指導や縦割り班活動を充実させ、お互いに笑顔で過ごせる、良い集団を育てる指導を重視しています。また、地域・保護者が学校運営に対してとても協力的であることなどがあげられます。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 生活指導部会で暴力行為や不登校児童の実態を把握し、教職員全体で共通理解して対象児童への丁寧な対応を行い、減少に努める。
- 重大な案件については、いじめ対策委員会などで報告し、教職員全体で共通理解して指導にあたる。
- 児童が楽しめる様々な活動を通して、楽しくて充実した学校生活が送れるようにする。
- 将来の夢や目標をもてるように、キャリア教育を充実させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 毎日10分間の今川タイムを活用して、基礎既存の学習に取り組む。
- 児童一人一人の身体を動かす機会を増やし、体力向上を図る。
- よりよい生活習慣を身につけ、豊かな心を育みながら、心身の健康を保持、増進できる力を身につける。

【学びを支える教育環境の充実】

- 児童が日々の学校活動で、学習者用端末を活用する。
- 「学校園における働き方改革推進プラン」に基づき、働き方改革を推進する。
- はぐくみネット事業と連携した学校図書館の充実を推進する。

児童数・学級数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	96	96	97	78	90	83	540
学級数	3	3	3	3	3	3	18
特別支援学級							6

全国学力・学習状況調査結果（令和5年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

	国語	算数
平均正答率(%)	66	62

【国語】

基礎学力、論理的思考の習得を目指して、計画的に学力UPベース事業を行い、話し合う活動を積極的に取り入れたり、発表する機会を多く設けたりした結果、「話すこと・聞くこと」に関する力が少しずつついてきた。また、「言葉の特徴や使い方に係る事項」いわゆる漢字の習得・活用については大阪市平均を4.2ポイント上回った。モジュールタイム等の効果的な活用が成果を上げるつつある。一方、「書くこと・読むこと」については、課題の残る結果となったため、授業改善、個に応じた指導など学校全体での取り組みが必要である。

【算数】

基礎学力、論理的思考の習得を目指して、計画的に学力UPベース事業に取り組んできた。また、毎日のモジュールタイムで基礎基本の反復学習を継続してきたため、「知識・技能」については、大阪市・全国の平均正答率を上回った。「記述式」の正答率は低いため、授業改善を行い、ノート指導の充実をめざし、筋道を立てて論理的に説明する力をさらにつけていく必要がある。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（令和5年度）

※全国・大阪市の平均についてはP12を参照

種目別	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
平均値	男子	13.52	19	36.00	41	45	9.51	147.83	18.90	51.29
	女子	14.95	21	42.30	44	37	9.56	145.70	13.64	57.44

今オリンピックと称する体力向上強化週間を学期に1回設け、休憩時間に学校全体で楽しみながら体力を高める取り組みを実施してきた。特に、子どもたちがより意欲的に様々な運動に関われるよう、一輪車や竹馬、フラフープ、ミニハードルなどの運動器具を充実させてきた。また、ラダートレーニングや持久走、縄跳び等は体育学習に取り入れ体力の向上を図ってきた。こうした取り組みが子どもたちの運動に慣れ親しむ心を育て、進んで体を動かす子どもたちが増えたことに繋がっている。一方で、上記の結果より、男女とも握力が全国・大阪市平均より低いことがわかった。握る力をつけるために掴む、握る、支える運動を重点課題として取り組む必要がある。また、瞬発力・走る力は運動をするために必要不可欠であるので、走る、跳ぶといった運動も重点課題として継続的に取り組み、普段の授業や今オリンピックに取り入れながら、全種目で全国や大阪市平均を上回るよう、さらに体力・運動能力の向上実践に取り組んでいく。

学校の沿革のうち、特筆すべき事項

昭和47年10月 創立20周年記念式典を挙行 校歌制定
 昭和50年11月 西棟校舎完成 図書館完成
 昭和61年 9月 講堂兼体育館、屋上プール完成
 平成 4年10月 創立40周年記念集会を開催
 平成 8年 1月 北棟校舎竣工記念式典
 平成14年10月 創立50周年記念式典を挙行
 平成24年 6月 創立60周年記念児童集会開催
 令和 4年10月 創立70周年記念児童集会開催

今川パワーアップタイム週間

15分休みや昼休みを利用して、自分の力に応じた運動を鉄棒やミニハードル、フラフープなどを活用しながら、めあてをもって取り組んでいます。子どもたちには、達成した難易度によって段があがる、チャレンジカードが手渡されているので、目標を達成しようと何度もチャレンジしながら積極的に体を動かしています。



地域と連携した教育の充実

3年生では、地域の方から学ぶ「今川ワンダーランド」を行っています。活動内容としては、車いす体験、伝承遊び等、多岐に渡り活動を通して、地域の高齢者の方と繋がりが深まりました。4年生では、地域の方をゲストティーチャーにグランドゴルフ体験や茶道体験を行い、和の文化について学習しました。6年生では、地域の方から、戦争体験のお話を聞き、平和学習に取り組みました。



主な学校行事

4月 入学式・対面式・学習参観・懇談会・家庭確認
 5月 春の遠足
 6月 防災避難訓練・今川フェスティバル
 7月 学期末懇談会・自然体験学習5年
 9月 学校公開・新入生説明会・修学旅行6年
 10月 秋の遠足・就学時健康診断・運動会
 11月 スマイル最高集会
 12月 学校保健委員会・学期末懇談会・作品展
 2月 学習参観・懇談会・新入生保護者説明会
 卒業生を祝う会
 3月 卒業式・修了式

地域と連携した安全なまちづくり

朝の登下校時には、たくさんの見守り隊の方々や車や自転車の通行が多い危険な場所に立っていただき、子どもの安全を守っていただいております。また、毎年、区役所や消防署、白鷺中学校、そして地域と合同で減災・防災訓練に取り組んでいます。震災が起きた時に、何ができるのか、「自助・共助」について、みんなで考えます。



本に慣れ親しむ活動の充実

昼休みに図書ボランティアの方々にきていただき、図書館開放を行っています。本の貸し出しは勿論、本棚の整理や本の補修、飾り付け等、図書に関わる様々な活動に関わっていただいております。多くの子どもたちが「1年間で100冊以上読む」というめあてに向かって、学校図書館を利用しています。また、読み聞かせボランティアや「おはなしたまてばこ」の皆様による読み聞かせなど、子どもたちが本に少しでも慣れ親しめるよう協力いただいております。

